

令和2年度9月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 総合政策部	1
・ “デジタル City 下関” 推進事業	
・ 移住・定住・交流促進支援事業	
・ 庁内 Web 会議システム構築業務	
2. 福祉部	4
・ 事業継続支援金・新生活様式支援金(きくがわ温泉華陽)	
・ 救護施設職員への慰労金給付事業	
・ 公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業(高齢者福祉施設)	
・ 事業継続支援金(豊浦老人福祉センター等)	
3. こども未来部	8
・ 放課後児童クラブ(施設整備)	
4. 保健部	9
・ 新型コロナウイルス感染症対応体制拡充	
・ 発熱外来(地域外来・検査センター)業務	
・ 遠隔医療推進事業(病院事業会計負担金・補助金)	
・ 新型コロナウイルス感染症疑い患者救急医療体制確保事業	
5. 環境部	13
・ 事業継続支援金・新生活様式支援金(しものせき環境みらい館)	
6. 産業振興部	14
・ 中小企業体質強化特別融資等保証料補給金	
7. 農林水産振興部	15
・ 事業継続支援金・新生活様式支援金(豊田農業公園等)	
・ 新生活様式支援金(林業総合センター)	
・ 小規模治山事業	
・ 事業継続支援金・新生活様式支援金(深坂自然の森等)	
・ 森林づくり推進事業	

8. 観光スポーツ文化部	20
・ 角島サイクルポート整備事業		
・ 事業継続支援金(海峡ビューしものせき等)		
・ 公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業(道の駅豊北等)		
・ 海峡ビューしものせき空調設備改修工事		
・ 事業継続支援金・新生活様式支援金(体育施設)		
・ 公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業(体育施設)		
9. 建設部	26
・ 武久幡生本町線道路改良事業		
10. 都市整備部	27
・ 事業継続支援金(下関市有料自転車等駐車場)		
・ 安岡地区複合施設整備事業		
・ 新総合体育館整備事業		
11. 港湾局	30
・ 下関港利用トライアル補助金		
12. 菊川総合支所	31
・ 菊川自然活用村誘客推進環境整備事業		
13. 豊北総合支所	32
・ ハロカぼプロジェクト事業		
14. 選挙管理委員会	33
・ 選挙投開票に係る新型コロナウイルス感染症対策事業		
15. 教育委員会	34
・ 適正規模・適正配置事業		
・ GIGAスクール構想推進事業(デジタル教材購入)		
・ 公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業(公民館等)		
・ 事業継続支援金・新生活様式支援金(旧英国領事館)		

事業名	“デジタルCity下関” 推進事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第8章 第3節 行政機能の充実		
担当課名	企画課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

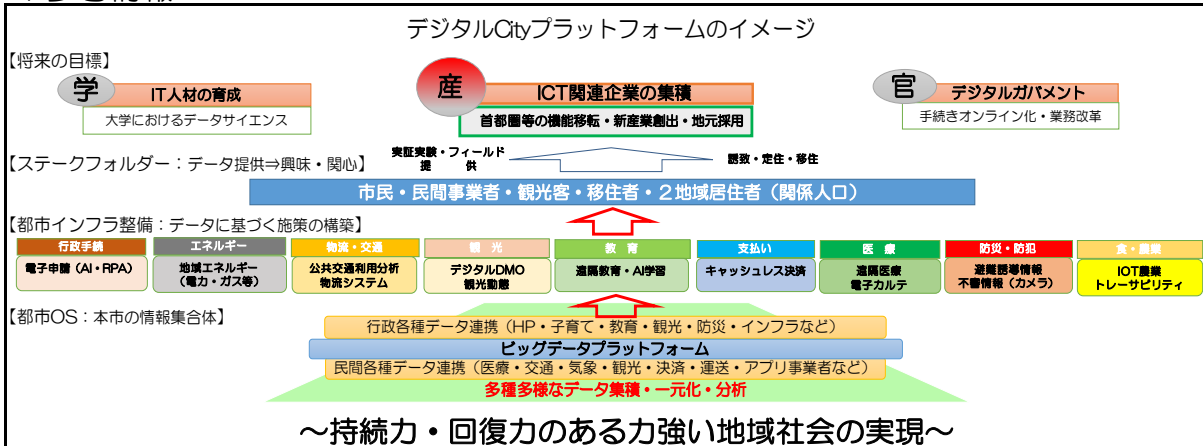
【背景】
 新型コロナウイルス感染症拡大により浮き彫りとなったデジタル化・オンライン化の遅れ（特に行政分野）を踏まえ、国は「経済財政運営と改革の基本方針2020」の中で、「新たな日常」構築の原動力となるデジタル化への集中投資・実装とその環境整備（デジタルニューディール）を掲げ、社会全体のデジタル化を強力に推進する方針を示した。

【目的】
 デジタル・オンライン化を推進するとともに、官民データについて集積や一元化、分析、オープン化するなど最大限に活用し、市民をはじめ、市内外の民間事業者等へ各種データを提供することで、行政事務の効率化はもとより、観光・交通・教育・医療・防災・エネルギーなど各種分野におけるサービスや生産性の向上、新産業の集積・創出などにつなぐ新たな地域経済の活性化戦略を構築する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
官民オープンデータ件数	件			30	未定

◆参考情報



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			30,000	30,000	未定
主要な経費	基本設計策定（委託料）		30,000	30,000	
財源	国庫・県支出金		30,000	30,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	移住・定住・交流推進支援事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第1章 第4節 連携・交流の推進		
担当課名	広報戦略課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

一般財団法人地域活性化センターによる助成事業として、「グローバル人材（帰国意思のある在外邦人）を活用した下関市の地域創生事業」を実施する団体に対して事業費を補助するもの。

補助団体は、「グローバル人材活用型下関地域創生推進協議会」で、下関商工会議所、協同組合唐戸商店会（唐戸商店街）、一般社団法人下関観光コンベンション協会、市内の各種医療団体等から構成され、就労、住居、医療等の側面から、移住希望者に対する幅広い支援が可能。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
説明会の開催	回		2		

◆参考情報

【補助事業の内容等】

□目的

米国から帰国定住するシニアを活用した本市の活性化

□事業計画（令和2年度）

- ・在米邦人への情報発信～SNSターゲット広告、米国西海岸で発行の日本人向け生活情報誌への記事掲載等
- ・在米邦人に対する説明会開催～オンライン、現地説明会
- ・モニターツアーの実施及び受け入れ（11月～3月）

◆予算情報

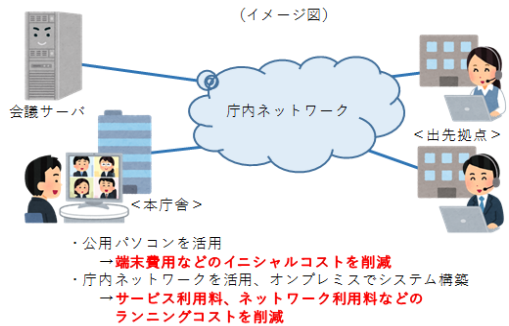
（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			2,000	2,000	
主要な経費	移住・定住・交流推進支援事業助成金		2,000	2,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源		2,000	2,000	
	一般財源				

事業名	庁内Web会議システム構築業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 事務改善費		
総合計画の体系	第8章 第3節 行政機能の充実		
担当課名	情報政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

出先機関を含む庁内においてWeb会議を行うことができるシステムを構築するもの。
会議や研修等による職員間における新型コロナウイルス等の感染拡大の防止効果、移動時間の削減効果を見込む。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
システムにより会議のための移動が不要となるのべ利用者数	人		300	1,800	1,800

◆参考情報

○勤務地から移動を伴う会議の参加概要について、全庁（120課所室）へアンケートを実施。

（結果）

- ・のべ参加者数 1,802 人/年
- ・削減されるのべ移動時間 1,896 時間/年

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			12,000	12,000	564
主要な経費	システム開発費		7,500	7,500	
	システム保守費		94	94	564
	消耗品費		4,406	4,406	
財源	国庫・県支出金		12,000	12,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				564

事業名	事業継続支援金・新生活様式支援金（きくがわ温泉華陽）		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉施設費		
総合計画の体系	第7章 第2節 地域福祉の充実		
担当課名	福祉政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」と、3密を回避するための施設改修や脱コロナに向けた取組のための「新生活様式支援金」を交付するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

- 指定管理者
一般財団法人下関市公営施設管理公社（利用料金・指定管理料併用制）
- 令和2年度事業計画に係る利用料金収入
26,064,000円
- 新生活様式への対応（予定）
サーマルカメラ導入、空気清浄機の設置、消毒作業の拡充

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			8,300	8,300	
主要な経費	事業継続支援金		7,800	7,800	
	新生活様式支援金		500	500	
財源	国庫・県支出金		8,300	8,300	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	救護施設職員への慰労金給付事業		
予算区分	一般会計 民生費 生活保護費 生活保護施設費		
総合計画の体系	第7章 第5節 低所得者福祉の充実		
担当課名	生活支援課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス蔓延下において救護施設で勤務する職員に対し、①感染すると重症化するリスクが高い利用者との接触を伴うこと、②継続して提供することが必要な業務であること③介護施設・事業所での集団感染の発生状況を踏まえ、相当程度心身に負担がかかる中、強い使命感を持って業務に従事していることに対して慰労金を給付し支援するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
支給人数	人		31		

◆参考情報

○対象施設 下関市梅花園
 ○対象者数 31人
 ○支給額 1人あたり5万円

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,550	1,550	
主要な経費	補助金		1,550	1,550	
財源	国庫・県支出金		1,550	1,550	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業（高齢者福祉施設）		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 老人福祉費		
総合計画の体系	第7章 第3節 高齢者福祉の充実		
担当課名	長寿支援課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症に感染すると重症化する可能性が高い高齢者への感染防止対策として、消毒用エタノールを購入し、「老人憩の家」等の高齢者福祉施設へ配備するもの。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
配備対象施設数	施設		19		

◆参考情報

○配備対象施設の内訳

種別	施設数
老人憩の家	14
ふれあいプラザ	2
老人福祉センター	1
多世代交流センター	1
日野温泉いこいの家	1

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			200	200	
主要な経費	消耗品費		200	200	
財源	国庫・県支出金		200	200	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	事業継続支援金（豊浦老人福祉センター等）		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 老人福祉施設費		
総合計画の体系	第7章 第3節 高齢者福祉の充実		
担当課名	長寿支援課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」を交付するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

- | | |
|---|---|
| <p>(1)豊浦老人福祉センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者
社会福祉法人下関市社会福祉協議会
(利用料金・指定管理料併用制) ○令和2年度事業計画に係る利用料金収入
2,101,000円 ○事業継続支援金
600,000円 | <p>(2)満珠荘</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者
一般財団法人下関市公営施設管理公社
(利用料金・指定管理料併用制) ○令和2年度事業計画に係る利用料金収入
63,253,000円 ○事業継続支援金
18,900,000円 |
|---|---|

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			19,500	19,500	
主要な経費	事業継続支援金		19,500	19,500	
財源	国庫・県支出金		19,500	19,500	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	放課後児童クラブ（施設整備）		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉施設費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実		
担当課名	子育て政策課	開始年度	平成27年度

◆事業の概要

令和4年4月に名池小学校・王江小学校が統合することで地元の合意が得られたことから、現在は名池小学校の空き教室を利用している名池児童クラブについて、統合により教室が使用できなくなるため、令和2年度中に地質調査、構造計算及び実施設計を実施し、令和3年度に専用棟を建設するもの。

◆施設の概要、計画等

○スケジュール
 令和2年度 地質調査、構造計算及び実施設計
 令和3年度 専用棟建設（定員60人）
 令和4年4月 供用開始

○入会児童数見込み
 令和4年度 53人
 令和5年度 51人
 令和6年度 57人

○継続費
 R2 5,800千円 R3 61,200千円

◆予算情報

（単位：千円）

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費		8,895	68,000	5,800	73,800	61,200
主要な経費	委託料		2,300	5,500	7,800	
	工事請負費	8,125	65,000		65,000	60,000
	事務費	770	700	300	1,000	1,200
財源	国庫・県支出金	6,132	50,175		50,175	37,536
	市債		13,800	4,400	18,200	18,900
	その他特定財源		4,000		4,000	
	一般財源	2,763	25	1,400	1,425	4,764

事業名	新型コロナウイルス感染症対応体制拡充		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	保健医療政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大に備え、保健所体制の拡充に要する時間外勤務手当を増額するとともに、保健師、看護師の資格を有する者を会計年度任用職員として新たに雇い入れ、保健所の人員体制を整備するもの。

会計年度任用職員の雇用予定人数：4人
雇用予定期間：令和2年10月1日～令和3年3月31日

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
会計年度任用職員雇用者数	人		4		4

◆参考情報

新型コロナウイルス感染症対応のための保健所業務

- ・マネジメント・情報管理：体制整備、感染情報の収集・管理・報告・公表等
- ・相談対応・受診調整：相談窓口の運営、帰国者・接触者外来等への受診調整
- ・検査実施：行政検査（PCR検査）の実施、検体搬送
- ・入院調整等：入院調整・宿泊療養等の調整、患者移送、入院勧告・就業制限等の事務
- ・積極的疫学調査：濃厚接触者の調査、福祉施設等への感染症対策の支援
- ・健康観察等：濃厚接触者の健康観察、宿泊療養者等の病状把握・症状悪化時の入院調整
- ・医療体制の整備：入院病床の確保、関係機関との調整

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費		12,455	9,687	22,142	
主要な経費	報酬	9,761	4,126	13,887	
	職員手当等	1,068	4,837	5,905	
	共済費	1,626	724	2,350	
財源	国庫・県支出金		9,687	15,453	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	6,689		6,689	

事業名	発熱外来（地域外来・検査センター）業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	地域医療課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大に備えるため、下関市医師会及び下関市薬剤師会の協力のもと、令和2年4月20日に設置した発熱外来を、新型コロナウイルスの感染疑いがあると診断された方のPCR検査が実施可能な「発熱外来(地域外来・検査センター)」へ機能強化を図るもの。



- 開始日：令和2年8月12日
- 診療時間：月曜日～土曜日（祝日を除く）午後2時～午後5時
- 場所：下関市夜間急病診療所に併設

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
発熱外来受診者数	人		1,967		

◆参考情報

- 既存の仮設診察室に隣接して、新たに検体採取用のプレハブを設置（プレハブリース、10月設置完了予定）
- 診察室等にHEPAフィルター付き空気清浄機を設置し感染防止対策を強化

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費		24,000	80,000	104,000	
主要な経費	発熱外来運営委託	16,766	65,401	82,167	
	仮設診察室等借上料	6,016	14,599	20,615	
財源	国庫・県支出金		23,241	23,241	
	市債				
	その他特定財源	20,896	41,325	62,221	
	一般財源	3,104	15,434	18,538	

事業名	遠隔医療推進事業（病院事業会計負担金・補助金）		
予算区分	一般会計 衛生費 病院費 病院費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	豊田中央病院・地域医療課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

豊田中央病院への通院患者が、自宅等から診察までの間、人との接触を可能な限り抑えることができるよう、遠隔医療（オンライン診療）に取り組み、いわゆるアフターコロナの時代に備えた「新しい生活様式」への推進を図るもの。
 また、通院が不便となることの多い、へき地において、新たにICTを活用した新しい医療の形を実践し、興味を持つ若手医師等を育成することで、豊田中央病院の医師不足の解消、他地域へのオンライン診療の浸透等を目指す。

◆施設の概要、計画等

- 事業年度 令和2年度
- 遠隔医療（オンライン診療）に必要な機器一式の導入
 オンライン診療用タブレット及びマイクスピーカー、Webカメラ等
- 令和2年10月～
 ↓ オンライン診療体制の整備・必要機器の導入
 オンライン診療に必要な届出等
 病院広報誌、ホームページなどによる周知活動
- 令和2年12月～
 ↓ オンライン診療開始（週1回午後診療を予定）
 1日あたり8人×4週 = 32人/月



◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			2,370	2,370	
主要な経費	病院事業会計負担金・補助金 （オンライン診療導入経費等）		2,370	2,370	
財源	国庫・県支出金		2,370	2,370	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	新型コロナウイルス感染症疑い患者救急医療体制確保事業		
予算区分	下関市病院事業会計 資本的支出 建設改良費 器械及び備品費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	豊田中央病院事務局	開始年度	令和2年度

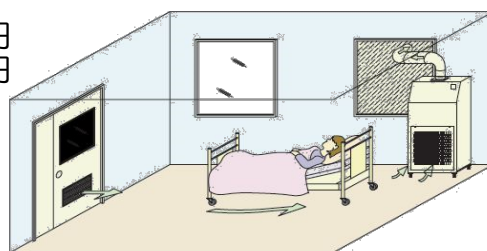
◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる患者の対応にあたり、2次感染リスクを低減させることを目的として、外部に病原体が流出することを防ぐための簡易陰圧装置を導入し、診療体制の整備を図る。
 また、換気が難しい室内には空気清浄機を配備し、室内空気の清浄化を行い、院内感染のリスクを低減し、患者の安全を守るための医療体制を確保するもの。

◆施設の概要、計画等

- 事業年度 令和2年度
- 医療機器整備の概要
 - ・ 発熱者用外来診療室及び病室へ簡易陰圧装置を設置
 - ・ 換気が難しい室内に空気清浄機を配備

事業費
 簡易陰圧室2箇所 2,500千円
 空気清浄機1箇所 1,700千円



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			4,200	4,200	
主要な経費	医療機器整備費		4,200	4,200	
財源	国庫・県支出金		4,200	4,200	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	事業継続支援金・新生活様式支援金（しものせき環境みらい館）		
予算区分	一般会計 衛生費 清掃費 じん芥処理費		
総合計画の体系	第4章 第3節 廃棄物処理の推進		
担当課名	環境施設課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」と、3密を回避するための施設改修や脱コロナに向けた取組のための「新生活様式支援金」を交付するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

○令和2年度利用料金収入実績（4～6月）

	実績	事業計画	前年度比
4月	5,200円	100,000円	約95%減
5月	0円	100,000円	100%減
6月	53,680円	100,000円	約46%減

（参考）前年度実績比

R1年度	前年度比
106,280円	約95%減
106,790円	100%減
109,250円	約51%減

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			800	800	
主要な経費	事業継続支援金		300	300	
	新生活様式支援金		500	500	
財源	国庫・県支出金		800	800	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	中小企業体質強化特別融資等保証料補給金		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 商工業の振興		
担当課名	産業振興課	開始年度	平成17年度

◆事業の概要

この制度は、市内の中小企業者に対し、市が債務保証料の補給を行うことにより、負担軽減を図るとともに、円滑な融資を実現し、経営安定に資することを目的としている。

新型コロナウイルス感染症の影響に対する中小企業者支援策として、令和2年3月から、中小企業体質強化特別融資の保証料補給率を100分の30から100分の100に引き上げることにより資金繰りの支援を行っているが、不足が見込まれるため補正に計上する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
保証料補給件数	件	64	216		

◆参考情報

・中小企業制度融資保証料補給件数及び補給額

申請処理月	保証料補給件数	保証料補給額
4月	9件	8,011,800円
5月	47件	24,967,035円
6月	15件	13,994,070円
7月	17件	18,498,531円
合計	88件	65,471,436円

『中小企業体質強化特別
融資等保証料補給金』
当初予算：10,000千円
6月補正：60,000千円
現計予算：70,000千円

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費	11,569	70,000	125,000	195,000	未定
主要な経費	負担金補助及び交付金	11,569	70,000	125,000	195,000
財源	国庫・県支出金		60,000	125,000	185,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	11,569	10,000		10,000

事業名	事業継続支援金・新生活様式支援金（豊田農業公園等）		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農業振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」と、3密を回避するための施設改修や脱コロナに向けた取組のための「新生活様式支援金」を交付するもの。



豊田農業公園 みのりの丘

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

<p>【対象施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下関市豊田農業公園施設 旧殿居小学校維新分校 <p>【事業継続支援金】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下関市豊田農業公園施設 1,000千円 	<p>【新生活様式支援金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ トイレ設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手洗い場の自動水栓装置への改修 ■ 入場者の検温体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 非接触型検温器の配備 ■ 感染症対策等の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ サーキュレーターの設定 ・ 感染予防のための消耗品の配備
--	---

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,600	1,600	
主要な経費	事業継続支援金		1,000	1,000	
	新生活様式支援金		600	600	
財源	国庫・県支出金		1,600	1,600	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	新生活様式支援金（林業総合センター）		
予算区分	一般会計 農林水産業費 林業費 林業総務費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農林水産整備課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、3密を回避するための施設改修や脱コロナに向けた取組のための「新生活様式支援金」を交付するもの。



下関市林業総合センター

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

【対象施設】

- ・ 下関市林業総合センター

【新生活様式支援金】

- 感染症対策等の整備
 - ・ サーキュレーターを設置
 - ・ 感染予防のための消耗品の配備

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			100	100	
主要な経費	新生活様式支援金		100	100	
財源	国庫・県支出金		100	100	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	小規模治山事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 林業費 造林費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農林水産整備課	開始年度	平成17年度

◆事業の概要

令和2年6月の梅雨前線豪雨により豊田町大字宇内字垣深地区における人家裏山が崩壊した箇所について、地元関係者から小規模治山事業による復旧の要望があったことを受け、今後の被災拡大防止のため、モルタル吹付工法により法面復旧を図る。



◆施設の概要、計画等

- 1 事業概要 法面復旧工
L=10m、H=7m
- 2 事業箇所 豊田町大字宇内字垣深地区
- 3 事業費 4,000千円
- 4 事業年度 令和2年度
- 5 保全対象 人家2戸、市道四辻宇内線
- 6 負担割合 県(50%)、市(25%)、地元分担金(25%)

被災状況



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	10,496	11,768	4,000	15,768		
主要な経費	工事請負費	10,344	11,452	4,000	15,452	
	事務費	152	316		316	
財源	国庫・県支出金	5,172	5,726	2,000	7,726	
	市債	2,700	3,100	1,000	4,100	
	その他特定財源 (分担金)	2,624	2,942	1,000	3,942	
	一般財源					

事業名	事業継続支援金・新生活様式支援金（深坂自然の森等）		
予算区分	一般会計 農林水産業費 林業費 造林費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農林水産整備課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」と、3密を回避するための施設改修や脱コロナに向けた取組のための「新生活様式支援金」を交付するもの。



森の家下関

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

【対象施設】

- ・ 下関市深坂自然の森
- ・ 森の家下関

【新生活様式支援金】

- トイレ設備の整備
 - ・ 手洗い場の自動水栓装置への改修

【事業継続支援金】

- ・ 下関市深坂自然の森 200千円
- ・ 森の家下関 600千円

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,000	1,000	
主要な経費	事業継続支援金		800	800	
	新生活様式支援金		200	200	
財源	国庫・県支出金		1,000	1,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	森林づくり推進事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 林業費 造林費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	農林水産整備課	開始年度	平成27年度

◆事業の概要

森林や海岸林の保全・整備、観光地周辺の景観保全など、様々な地域の課題に対応するため、「やまぐち森林づくり県民税」を活用し、市町が多様な森林整備に取り組むことで、災害の防止や水源のかん養、生活環境の保全等森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるもの。

【やまぐち森林づくり県民税（第4期）】

実施期間：令和2年度～令和6年度（5年間）

税額：個人 年額500円

法人 年額1,000円～40,000円（県民税均等割額の5%相当額）

◆施設の概要、計画等

令和2年度 事業内容

対象地域		事業内容	事業量	事業費
旧市・豊浦	鬼ヶ城地区 (山頂・登山道)	山頂・登山道の修景伐採 登山道の補修	2.78ha	5,957千円



(山頂)



(登山道)

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	12,000		5,957	5,957	5,900	
主要な経費	環境整備委託	12,000		5,957	5,957	5,900
財源	国庫・県支出金	12,000		5,957	5,957	5,900
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	角島サイクルポート整備事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

屋外での自然をゆっくり満喫する体験型の「新しい旅行スタイル」が注目される中、角島の自然の魅力を体験するコンテンツであるサイクリングによる体験型観光の更なる充実を図るため、角島サイクルポートの老朽化した電動アシスト自転車を更新するもの。



■整備内容

電動アシスト自転車の整備：10台

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
サイクルポート利用人数	人	1,103	1,300	1,500	1,500

◆参考情報

サイクルポート利用人数

令和元年度 1,103人
平成30年度 1,430人
平成29年度 1,361人
平成28年度 1,361人

レンタサイクル使用料（2時間）

電動アシスト 410円



◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,000	1,000	
主要な経費	備品購入費		1,000	1,000	
財源	国庫・県支出金		1,000	1,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	事業継続支援金（海峡ビューしものせき等）		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」を交付するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

（対象施設）
火の山ユースホステル、川棚温泉交流センター、菊川総合交流ターミナル、道の駅北浦街道豊北、角島サイクルポート、道の駅蛸街道西ノ市、豊田湖畔公園、海峡ビューしものせき、サングリーン菊川

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			212,400	212,400	
主要な経費	事業継続支援金		212,400	212,400	
財源	国庫・県支出金		212,400	212,400	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業（道の駅豊北等）		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

不特定多数の方が来場する道の駅において、新型コロナウイルスの感染が懸念される屋内施設の感染防止強化のため、高性能な空気清浄機を設置し、換気や消毒と併せ感染予防対策の徹底を図る。

また、不特定多数の方が使用する豊田湖畔公園内の公衆トイレにおいて、新型コロナウイルスの飛散防止対策として洋式化を行い、感染予防を図るとともに、利用者の利便性及び満足度の向上も図る。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
配備対象施設数	施設		3		

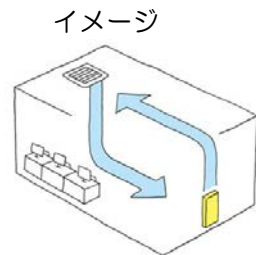
◆参考情報

【対象施設及び整備項目】

- 道の駅蛸街道西ノ市
業務用空気清浄機設置
温浴施設 4箇所
食材供給施設 1箇所

- 豊田湖畔公園
公衆トイレ洋式化
一般テントサイト 2箇所
遊漁棟 1箇所

- 道の駅北浦街道豊北
業務用空気清浄機設置
レストランエリア 2箇所
物販エリア 1箇所
事務所エリア 1箇所



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			4,500	4,500	
主要な経費	備品購入費		3,000	3,000	
	修繕料		1,500	1,500	
財源	国庫・県支出金		4,500	4,500	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	海峡ビューしものせき空調設備改修工事		
予算区分	観光施設事業特別会計 観光施設事業費 観光施設費 施設管理費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

老朽化により不具合が多発している空調用の冷温水機の更新工事を行い、客室を含む全館の空調機能を回復させ、快適な空間の提供を行う。



◆施設の概要、計画等

○現施設の概要

下関市営国民宿舎海峡ビューしものせき
平成14年4月28日開業

- ・施設規模 延床面積 5,906.43㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階

○更新設備

空調用冷温水機1号機及び2号機

◆予算情報

(単位：千円)

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費				50,000	50,000	
主要な経費	工事請負費			50,000	50,000	
財源	国庫・県支出金					
	市債			50,000	50,000	
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	事業継続支援金・新生活様式支援金（体育施設）		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育施設費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	スポーツ振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」と、3密を回避するための施設改修や脱コロナに向けた取組のための「新生活様式支援金」を交付するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

【対象施設】	【事業継続支援金】	【新生活様式支援金】
①下関市内体育施設	11,000千円	6,500千円
②下関北運動公園内体育施設	2,400千円	1,500千円
③菊川体育施設	1,000千円	500千円
④菊川温泉プール	3,800千円	500千円

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			27,200	27,200	
主要な経費	事業継続支援金		18,200	18,200	
	新生活様式支援金		9,000	9,000	
財源	国庫・県支出金		27,200	27,200	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業（体育施設）		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育施設費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	スポーツ振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症の拡大を予防する「新しい生活様式」に対応した施設の管理運営が求められていることから、3密の回避や消毒の徹底に必要な施設改修及び必要物品の購入を行い、対策を講じるもの。

【対象施設】

長府武道館
 豊浦体育センター、夢が丘スポーツセンター、夢ヶ丘公園
 豊田武道館
 豊北体育センター、豊北総合運動公園

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
配備対象施設数	施設		7		

◆参考情報

- 長府武道館
対策用品購入、網戸設置修繕
- 豊浦体育センター、夢が丘スポーツセンター、夢ヶ丘公園
各施設における対策用品購入、手洗い水栓への交換（夢ヶ丘公園野球場）
- 豊田武道館
網戸設置修繕
- 豊北体育センター、豊北総合運動公園
各施設における対策用品購入

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,200	1,200	
主要な経費	消耗品費		340	340	
	修繕料		860	860	
財源	国庫・県支出金		1,200	1,200	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	武久幡生本町線道路改良事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 街路事業費		
総合計画の体系	第5章 第3節 道路の整備		
担当課名	道路河川建設課	開始年度	平成28年度

◆事業の概要

社会資本整備総合交付金等を活用した、幹線道路（都市計画道路）の整備を行うことにより、交通渋滞の解消、交通安全の確保、物流の円滑化の促進、都市景観の再生を促進する。

現在、本路線の整備に伴うJR山陽本線を跨ぐ橋梁新設工事について、JR営業線上及び近接工事となるため、西日本旅客鉄道株式会社へ工事委託している。



◆施設の概要、計画等

補正内容	(千円)		
	当初基本協定(a)	変更基本協定(b)	今回追加額(b-a)
・債務負担行為の追加	1,080,407	1,467,841	387,434
・債務負担期間	H28~R3	H28~R4	R3~R4

理由

ダイヤ改正によって、当初計画での橋桁の架設作業時間が確保できなくなり、架設方法を超大型クレーン架設に変更する必要が生じたこと及び物価労賃の上昇等による工事委託費の増額に対応するため。

・繰越明許費の設定	R2事業費	399,189千円のうち
	繰越予定額	320,000千円

理由

橋桁架設時期が令和3年4月~5月の大型連休中に変更となることに伴い、年度内完成が困難であるため。

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	423,750	540,850		540,850	419,378	
主要な経費	工事委託費	110,827	399,189	債務負担行為の追加	399,189	419,378
財源	国庫・県支出金	187,500	238,500		238,500	209,689
	市債	212,600	272,100		272,100	188,700
	その他特定財源					
	一般財源	23,650	30,250		30,250	20,989

事業名	事業継続支援金（下関市有料自転車等駐車場）		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 交通対策費		
総合計画の体系	第5章 第1節 市街地の整備		
担当課名	交通対策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、指定管理者に対し、事業継続性を確保するための「事業継続支援金」を交付するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

≪令和2年度事業計画書における年間利用料金収入≫
 下関駅北:5,408千円 / 下関駅南:1,015千円 / 下関駅原付:2,347千円 合計:8,770千円
 ≪5割以上の減収となった施設≫
 下関駅北:4月 減収率55.1% / 下関駅南:5月 減収率55.5%
 ≪事業継続支援金≫
 下関駅北:1,600千円
 下関駅南:300千円 合計:1,900千円

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,900	1,900	
主要な経費	事業継続支援金		1,900	1,900	
財源	国庫・県支出金		1,900	1,900	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	安岡地区複合施設整備事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 複合施設整備事業費		
総合計画の体系	第8章 第4節 行財政の健全化		
担当課名	市街地開発課	開始年度	令和元年度

◆事業の概要


安岡地区におけるコミュニティの拠点施設であり、安岡支所を併設している安岡公民館は、既に築50年以上となり老朽化が著しいこと、新耐震基準を満たしていないこと、更には友田川の浸水想定区域に入っており、洪水の際には避難所として使用できないことから、現在、同地区内の園芸センターへの移転を検討している。

また、図書館機能についても、あわせて整備を行い、安岡地区複合施設（仮称）として、令和元年度に基本構想を策定した。

令和2年度からは、複合施設の整備に必要な調査を進めており、この度、PFI手法による事業実施が有利と見込まれたことから、事業進捗を円滑かつ速やかに進めるため、PFI手法に係る専門的知識等の支援を受けるアドバイザー業務を実施する。

なお、園芸センター敷地は、文化財調査が必要な地区であるため、埋蔵文化財調査を実施する。

◆施設の概要、計画等

○ 安岡公民館（支所）	○ 園芸センター
<ul style="list-style-type: none"> ・設置年度 昭和40年 ・築年数 築 55年 ・構造 鉄筋コンクリート造 4階建(1階) ・敷地面積 1,944.51㎡ ・延床面積 1,836.33㎡(308.67㎡) ・施設概要 講堂、研修室、リクリエーション室等 	<ul style="list-style-type: none"> ・設置年度 昭和33年 ・築年数 築 62年 ・事務所構造 鉄骨造 2階建 ・敷地面積 45,885㎡ ・延床面積 3,588.02㎡ ・施設概要 事務所、温室、資料館等
○ 令和元年度 基本構想策定・公表	
○ 安岡地区複合施設整備事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・整備調査業務 実施方針の整理 設計条件の整理 土質調査・アドバイザー業務・埋蔵文化財調査 他 	
○ 債務負担行為	令和3年度 29,000千円

◆予算情報

(単位：千円)

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費		16,000	17,000	14,600	31,600	29,000
主要な経費	費用対効果		17,000		17,000	
	・土質調査委託業務					
	PFIアドバイザー業務			3,700	3,700	29,000
	埋蔵文化財調査費			10,700	10,700	
財源	国庫・県支出金	8,500				
	市債					
	その他特定財源 (基金繰入金)		15,000		15,000	
	一般財源	7,500	2,000	14,600	16,600	29,000

事業名	新総合体育館整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 公園費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	公園緑地課	開始年度	平成30年度

◆事業の概要

本市スポーツ振興の中心的拠点となるイベント等も開催できる総合体育館の整備を行い、スポーツ活動の推進及び環境の整備・充実を図る。
 令和元年度は、建設候補地の地質調査等を行い、またPFI導入可能性調査による整備手法の検討及び基本計画の策定を行った。
 令和2年度は、PFI手法を導入するためアドバイザーの支援を受け、事業者の募集・選定等の準備を進めており、9月下旬に入札公告（総合評価一般競争入札を予定）を行い、3月に事業者を選定する。

◆施設の概要、計画等

<特定事業の事業内容>

- | | |
|--|--|
| <p>1.事業の対象となる公共施設等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下関市新総合体育館【新設】 ・下関市宮下関庭球場【増設】 ・下関市体育館・相撲場【解体・撤去】 ・下関運動公園駐車場【新設】 <p>2.事業方式
BTO方式（維持管理・運営は約15年間）</p> <p>3.事業期間
事業契約締結日から令和21年3月末まで</p> | <p>4.新総合体育館の概要</p> <p>①施設規模 建築面積 7,750㎡以下
延床面積 12,500㎡以下</p> <p>②施設構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メインアリーナ(バスケットボール3面、ハンドボール2面など) ・多目的ホール(バスケットボール1面、ハンドボール1面など) ・多目的室(軽運動、会議、研修など) ・事務室 ・共用部等(エントランスホール、更衣室、シャワー室、防災備蓄倉庫、トイレ、階段、廊下、機械室など) |
|--|--|

<債務負担行為>

(単位：千円)

事項	期間 (年度)	限度額	左の財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	市債	その他	
下関市新総合体育館整備事業	令和3年度から 令和20年度まで	9,330,000	3,804,467	3,621,200		1,904,333

◆予算情報

(単位：千円)

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費		27,728	28,000		28,000	未定
主要な経費	委託料	26,013	26,400	債務負担行為の設定	26,400	
	報酬	40	200		200	
	事務費	1,675	1,400		1,400	
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源 (基金繰入金)		24,000		24,000	
	一般財源	27,728	4,000		4,000	

事業名	下関港利用トライアル補助金		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 管理費 総務費		
総合計画の体系	第5章 第6節 港湾の振興		
担当課名	振興課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

今般のコロナ禍における航空便の大幅な減便や物流停滞を契機に、ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、新たな輸送ルートや緊急時の代替輸送ルート、コストやリードタイムの削減、BCP対応などを検討し、サプライチェーンの強靱化に取り組もうとする荷主等に向けて、下関港の特長である海上輸送でありながらも航空輸送に匹敵するスピード物流や定時制をPRし、「下関港利用トライアル補助金」を活用した効果を検証してもらうことで、他港もしくは航空輸送からの転換を促進し、下関港の将来的な利用拡大を図る。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
輸出入貨物量	万 t	270	280	280	

◆参考情報

▶ 「下関港利用トライアル補助金」執行見込 (6月末時点で、3事業を選定済)

補助対象事業	問合せ件数	事業選定見込	執行見込(千円)
①新たな輸送ルートの構築事業	8	6	6,000
②県産品輸出拡大事業	1	0	0
③越境EC小口貨物輸送事業	1	0	0

執行見込 6,000千円－当初予算 3,000千円＝9月補正予算額 3,000千円
財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費		3,000	3,000	6,000	未定
主要な経費	下関港利用トライアル補助金	3,000	3,000	6,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源	3,000	3,000	6,000	
	一般財源				

事業名	菊川自然活用村誘客推進環境整備事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	地域政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

菊川自然活用村は、豊田県立自然公園区域内にあり、キャンプや水遊び等が楽しめる自然公園として、現在も周辺市町から多くの利用者が訪れている。今後はwithコロナ時代として、地元や地域を観光するマイクロツーリズムを背景に3密を回避する新たなアウトドアの楽しみ方であるローカルキャンプやハイキング等が注目される中、歌野地区にも以前よりも多くの利用者があることから、安全確保と事故防止及び利用者の利便性向上を目的として、菊川自然活用村へ向かう行程上にある危険木の撤去処分等の環境整備事業を行うもの。

◆施設の概要、計画等

【事業実施場所】
菊川町大字上岡枝 歌野川ダム周辺

【事業内容】

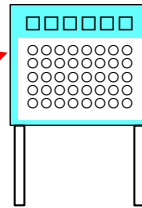
- ・ 枯木の撤去 13本
- ・ 枯枝の撤去 115本（半分以上5本,一部枯枝110本）
- ・ 誘客推進情報発信看板整備 1基



倒れた桜



情報発信看板



情報発信看板

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,500	1,500	
主要な経費	桜危険木撤去等		1,396	1,396	
	情報発信看板整備		104	104	
財源	国庫・県支出金		1,500	1,500	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	ハロカぼプロジェクト事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 総合支所費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	地域政策課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、「新たな生活様式」を踏まえたイベントとして、ドライブインシアターを角島で開催する。このイベントと併せ、2018地方創生政策アイデアコンテストで地方創生担当大臣賞を受賞した下関北高校生のアイデアを活かし、生徒と連携してハロウィンかぼちゃんタンで会場を装飾することにより、市民の心が癒される光の空間を創出し、ドライブインシアターとの相乗効果を図る。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
会場来客者数	人		1,000		

◆参考情報

■事業内容

かぼちゃんタン装飾
イルミネーション

■実施場所

しおかぜの里つのしま駐車場等

■実施期間

11月上旬から1週間程度

- ・ドライブインシアター開催 11月2日・3日
6日・7日
- ・灯台記念日 11月1日
- ・角島大橋開通20周年 11月3日

◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,500	1,500	
主要な経費	委託料		1,460	1,460	
	需用費		40	40	
財源	国庫・県支出金		1,500	1,500	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

選挙管理委員会

事業名	選挙投開票に係る新型コロナウイルス感染症対策事業		
予算区分	一般会計 総務費 選挙費 市長選挙費		
総合計画の体系	第8章 第1節 地域のまちづくりの推進		
担当課名	選挙管理委員会事務局	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

任期満了に伴う下関市長選挙における、新型コロナウイルス感染症対策として、投票者や投・開票に関わる者への安心・安全な投・開票所の環境を整備するために、感染防止対策用品を購入するもの。

◆施設の概要、計画等

下関市長選挙

告示日：令和3年3月 7日（日）

選挙期日：令和3年3月14日（日）

期日前投票：令和3年3月8日（月）～13日（土）

・投票所 120箇所 ・期日前投票所 17箇所 ・開票所 1箇所

○投・開票所における新型コロナウイルス感染防止対策のための対応用品

- ・飛散防止パーテーション
- ・アルコール消毒剤
- ・アルコール除菌シート
- ・ポリ手袋
- ・マスク
- ・クリップ付きペンシル

◆予算情報

（単位：千円）

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費				5,000	5,000	
主要な経費	感染防止対策用品			5,000	5,000	
財源	国庫・県支出金			5,000	5,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	適正規模・適正配置事業		
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上		
担当課名	教育政策課	開始年度	平成21年度

◆事業の概要

少子化等により学校が小規模化する中、下関市立学校適正規模・適正配置基本計画に基づき、学校統合などを進め、よりよい教育環境を実現する。

このため、保護者等との意見交換を積極的に実施し、保護者等の適正規模・適正配置に対する理解を深め、学校統合等の合意形成に努める。

また、地元の合意が得られた豊田地区2校（豊田中小学校・西市小学校）の統合に向け、準備を進める。



←豊田中小校区
意見交換会の様子



←H31.3 神玉小
閉校記念式典の様子

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
学校統合に関する意見交換会	件	5	5	5	

◆参考情報

○豊田中小学校・西市小学校の学校統合について

1. 学校統合の概要（予定）

- ① 統合時期 令和3年4月1日
- ② 統合校の校名 下関市立西市小学校
- ③ 統合校の位置

下関市豊田町大字矢田字今熊132番地
（現在の西市小学校の位置）

2. 各校の児童数及び学級数（令和2年5月1日現在）

	児童数								学級数							
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
豊田中小学校	2	2	3	4	4	5	0	20	複	複	複	複	複	複	0	3
西市小学校	14	10	12	21	16	19	6	98	1	1	1	1	1	1	2	8

◆予算情報

（単位：千円）

年度		R1予算	R2予算			R3予定
			補正前	補正額	計	
事業費		9,655	3,695	5,000	8,695	3,695
主要な経費	報酬	2,485	2,346		2,346	2,346
	消耗品費	750	164	200	364	164
	手数料、委託料	5,125		4,800	4,800	
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	9,655	3,695	5,000	8,695	3,695

事業名	GIGAスクール構想推進事業（デジタル教材導入）		
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費 / 小学校費 教育振興費 / 中学校費 教育振興費		
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生き抜く力の育成		
担当課名	教育研修課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

令和2年度補正予算（6・7月）で措置された1人1台端末を、さらに活用した教育活動を展開するため、端末に導入するデジタル教科書及びデジタル教材を整備するもの。

教師用端末にはデジタル教科書、児童生徒用端末にはデジタルドリルを導入し、日々の授業において活用する。

なお、緊急時には学びの保障のために、デジタル教科書については双方向的なオンライン学習に活用し、デジタルドリルについては家庭における学習ツールとして活用する。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
1日に授業等に活用した回数 ※アンケート調査実施	回		1	2	3

◆参考情報

■整備対象

○教師用端末及び児童生徒用端末

■整備内容

○教師用端末・・・指導者用デジタル教科書

・小学校：算数 ・中学校：数学

※デジタル教科書は学校ライセンスとして整備し、使用期限は教科書改訂までとする。

○児童生徒用端末・・・デジタルドリル

・小学校：算数 ・中学校：数学

※児童生徒用端末それぞれにインストール



◆予算情報

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			29,000	29,000	
主要な経費	消耗品費		29,000	29,000	
財源	国庫・県支出金		29,000	29,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	公共施設に係る新型コロナウイルス感染症対策事業（公民館等）		
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 公民館費 / 博物館費 / 生涯学習施設費		
総合計画の体系	第3章 第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供		
担当課名	生涯学習課 / 文化財保護課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

公民館等の社会教育施設において、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、消毒液や非接触型電子体温計等の必要な物品を購入し、3密の回避や手洗い・消毒など、感染症対策の徹底を図るもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度
配備対象施設数	施設		44		44

◆参考情報

【対象年度】 令和2年度	【購入物品】
【対象施設】	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール消毒液 ・非接触型電子体温計 ・使い捨て手袋 ・液体ハンドソープ ・次亜塩素酸ナトリウム ・飛沫飛散防止用パネル ・消毒用スプレーボトル 等
<ul style="list-style-type: none"> ・市内公民館 34館 ・豊田生涯学習センター ・豊北生涯学習センター ・菊川ふれあい会館 ・豊浦ふれあいセンター ・宇賀ふれあいセンター 	<ul style="list-style-type: none"> ・考古博物館 ・東行記念館 ・人類学ミュージアム ・豊北歴史民俗資料館 ・豊田ホテルの里ミュージアム

(単位：千円)

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			2,300	2,300	
主要な経費	消耗品費		2,300	2,300	
財源	国庫・県支出金		2,300	2,300	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	事業継続支援金・新生活様式支援金（旧英国領事館）		
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 文化財保護費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興		
担当課名	文化財保護課	開始年度	令和2年度

◆事業の概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等の影響により、利用料金が減収した指定管理施設の事業継続を支援するため、休業等からの事業再開後の事業継続性を確保するための「事業継続支援金」と、3密を回避するための施設改修や脱コロナに向けた取組のための「新生活様式支援金」を交付するもの。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	R1	R2	R3	最終年度

◆参考情報

・令和2年度利用料金収入実績（円）

	収入計画	収入実績	対計画比
4月	25,000		
5月	25,000		
6月	25,000	7,610	30.4%
計	75,000	7,610	10.1%

- ・事業継続支援金
100千円
- ・新生活様式支援金
サーマルカメラ等一式

◆予算情報

（単位：千円）

年度	R1予算	R2予算			R3予定
		補正前	補正額	計	
事業費			560	560	
主要な経費	事業継続支援金		100	100	
	新生活様式支援金		460	460	
財源	国庫・県支出金		560	560	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

